

◎工作物関係

事業者は、建築物、工作物又は鋼製の船舶の解体又は改修（封じ込め又は囲い込みを含む。）の作業（以下「解体等の作業」という。）を行うときは、石綿による労働者の健康障害を防止するため、あらかじめ、当該建築物、工作物又は船舶（それぞれ解体等の作業に係る部分に限る。）について、石綿等の使用の有無を調査（以下「事前調査」という。）しなければなりません（石綿則第 3 条）。

令和8年1月1日以降着工の工事から、工作物の解体等の作業を行うときは、資格者による事前調査を行う必要があります。（令和8年1月1日以前着工の工事についても、資格者による事前調査を行うことが望ましいです。）

区 分	対象工作物	事前調査の資格 (下記のいずれか)
特定工作物 石綿障害予防規則第4条の2第1項第3号の規定に基づき 厚生労働大臣が定める物（令和2年厚生労働省告示第278号、一部改正令和5年厚生労働省告示第89号）	① 反応槽 ② 加熱炉 ③ ボイラー及び圧力容器 ④ 配管設備（建築物に設ける給水設備、排水設備、換気設備、暖房設備、冷房設備、排煙設備等の建築設備を除く。） ⑤ 焼却設備 ⑥ 貯蔵設備（穀物を貯蔵するための設備を除く。） ⑦ 発電設備（太陽光発電設備及び風力発電設備を除く。） ⑧ 変電設備 ⑨ 配電設備 ⑩ 送電設備（ケーブルを含む。）	A.工作物石綿事前調査者
	⑪ 煙突（建築物に設ける排煙設備等の建築設備を除く。） ⑫ トンネルの天井板 ⑬ プラットホームの上家 ⑭ 遮音壁 ⑮ 軽量盛土保護パネル ⑯ 鉄道の駅の地下式構造部分の壁及び天井板 ⑰ 観光用エレベーターの昇降路の囲い（建築物であるものを除く。）	A.工作物石綿事前調査者 B.一般建築物石綿含有建材調査者 C.特定建築物石綿含有建材調査者 D.令和5年9月までに日本アスベスト調査診断協会に登録された者
特定工作物以外の工作物	上記（①～⑰）以外の工作物 （※）塗料その他の石綿等が使用されているおそれがある材料の除去等の作業に限る。	

◆山梨県内の事前調査実施機関

(令和7年11月末現在、50音順)

名 称	所 在 地	電話番号	在籍する資格者 (上記A～Dに対応)
	ホームページURL		
株式会社AKI研究所	笛吹市石和町市部1125-1	055-267-9611	A B
	http://www.aki-lab.jp/index.html		
環境未来株式会社 山梨検査センター	中央市流通団地1-6-1	055-274-0788	A B C
	https://kankyomirai.co.jp		
有限会社三井シーズテック	甲斐市西八幡910-1	055-249-8352	A B C
	https://www.m-seedstec.jp/		
株式会社メイキョー	甲府市徳行2-2-38	055-228-2858	B C
	https://meikyo-y.co.jp/service/inspect/work		
株式会社明善	甲府市住吉2-3-23 中沢ビルA102号	055-225-6848	B C
	https://www.meizen2022.jp/		
株式会社山梨県環境科学検査センター	甲斐市竜王新町2277-12	055-278-1600	A B
	https://www.yrce.co.jp/archives/product/product35		

◆工作物石綿含有建材調査者講習の実施機関

名 称	所 在 地	電話番号
	ホームページURL	
調整中		